居宅介護支援版

事業プロフィル

1.事業所名 :		
2.(1)運営主体(法人名	等):	
(2) 設置主体:		
3 .事業所所在地:		
4 .事業所の長の氏名 係	設長等):	
5 .連絡先		
Tel		
Fax		
Eメール		
ホームへ゜ーシ゛		
	な地内で連携して実施している主な福祉 医療サービ 関介護 訪問看護など 評価対象事業を含む)	こく を利用者数からみ
	対地内で連携して実施している主な福祉 医療サービ問介護、訪問看護など、評価対象事業を含む。)	、スを利用者数からみ
て上位 5つ以内 <i>(</i> 例 .ii 1) 2) 3) 4) 5)		
て上位 5つ以内 例 .記 1) 2) 3) 4) 5) 7.同一運営主体が同じ	問介護、訪問看護など、評価対象事業を含む。)	
て上位 5つ以内 例 .記 1) 2) 3) 4) 5) 7.同一運営主体が同じ 業が占める割合	問介護、訪問看護など、評価対象事業を含む。) な地内で連携して実施している全事業のうち、今回の	
て上位 5つ以内 (例 .i 1) 2) 3) 4) 5) 7.同一運営主体が同じ 業が占める割合 収入面でみて 職員数でみて	問介護、訪問看護など、評価対象事業を含む。) (地内で連携して実施している全事業のうち、今回の <u>約</u> %	評価対象サービス事
て上位 5つ以内 (例 .i 1) 2) 3) 4) 5) 7.同一運営主体が同じ 業が占める割合 収入面でみて 職員数でみて	問介護、訪問看護など、評価対象事業を含む。) な地内で連携して実施している全事業のうち、今回の <u>約</u> % <u>%</u> (非常勤は常勤換算)	評価対象サービス事

9.理念·方針
事業所が大切にしている考え 事業者の理念・ビジョン 使命など経営 運営方針)のうち、特に重
要なもの (上位 5つ以内)を簡潔に記述
1)
2)
3)
4)
5)
10.サービス提供の考え方について記述(日々の業務の考え方、利用者ニーズに合わせた施設独自の取組、利用者や家族との関係、地域との関係を含む)
11.期待する職員像 (1)職員に求めている人材像や役割
(2)職員に期待すること(職員に持って欲し)使命感)
12.職員の状況 (1)常勤職員数 <u>人</u>
(うちケアマネジャー有資格者の人数 人)
非常勤職員数
計算式 :非常勤職員のそれぞれの勤務延時間数の総数 : 当該事業所の常勤職員が
勤務すべき時間数)
(うちケアマネジャー有資格者の人数 人)

(2) 専門職員の人数			
	介護支援専門員			

(3) 非常勤職員の勤務形態と業務内容

* 職員種別は、パート、アルバイト、派遣、契約等、施設で通常使用している呼称でご記入ください。

職員種別	人数	勤務形態 (動務時間、シフト)	業務内容

(4)前年度採用 ·退職の状況	採用	常勤: ノ	<u> </u>	<u>非常勤:</u>	人
	退職	常勤: /	<u> </u>	<u>非常勤:</u>	人
(5)常勤職員の平均年齢		歳			
(6)常勤職員の男女比	<u>男性</u>	% /	女性	%	
(7)常勤職員の平均在職年数		<u>年</u>			
現在の事業所での在職年 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	数とする	3)			
(8)ケアマネジャー (非常勤は常	勤換算)1人当たりの利	甲者数	<u></u>	人
(計算式 :定員 ÷ ケアマネジ	ヤー数)			

- 13.現在のサービス提供能力と利用者数(以下のどれかにをつける)
 - 1) サービスを希望しながら待っている人 (事業所に登録している待機者)がかなりいる
 - 2) ほぼサービス提供能力に見合った利用者数で、待っている人はほとんどいない (ほぼ定員を満たしている)
 - 3) サービス提供能力に余力があり、希望者があれば受け入れたい
 - 4) その他 ()

14	.3年後の見通し似下のどれかに をつける)
	1 利用者数の増加を見込んでサービス提供能力を拡大する計画がある
	2)サービス提供能力を拡大する計画はないが、ほぼ現在のサービス提供能力に見合う利用者数は維持できると思う
	3)現在の利用者数を維持するのは余程経営改善・サービス改善をしていかないとかなり難し、 情勢になっているのではないかと思う
	4)その他()
	4)COE (
15	.評価対象としているサービス事業に関して事業所として力を入れて取り組んでいる点を、重要な
	順に3つ以内で記述
	例 .利用者の要望に合わせたケアプランの作成、介護保険施設や医療機関等関係機関との連携)
	1)
	2)
	3)
16	.経営に影響を与えると考えている事業環境の変化を記述 (制度改正を含む)
17	.評価対象としているサービス事業を維持・向上させてい <i>く</i> ためにこれから何をしていかなければ
	ならないかについて、重要な順に3つ以内で記述
	例 .経営改善への職員の参画、職員の能力開発、後継者の育成、給与制度の改善など)
	1)
	2)
	3)
18	.現在の利用者
	(1) 現在の利用者数(登録者数)人
	(2)前年度の新規利用者数 <u>人</u>
	(3)前年度ののべ利用者数 (実人数)人
	(4)前年度の利用辞退者数 <u>人</u>
	ショートステイ、老人保健施設への入所等、休止中の利用者数除く)
	内訳】
	他の居宅介護支援事業者への変更
	その他 (<u> </u>

(5)現在	の利用	者						
現	在の利用	目者数			,	<u> </u>		
男女比			男性	<u> </u>	% / 女性	Ç	<u>%</u>	
平	均年齢				歳			
平	平均要介護度 (計算式:個々の要介護度の合計÷現員数)							
要	介護度等	等の内訳						
4	要介護度	を の内訳》						
		要支援	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護 5	計
	人数							
19.評価を実 の状況、職					欲しいこと	経営層がき	きえているこ	と、利用者